

横 浜 市

金 沢 文 庫 駅 ・ 金 沢 八 景 駅 周 辺 地 区

バリアフリー基本構想

# 目 次

バリアフリー基本構想の策定にあたって .....	1
- 1 基本構想策定の背景と目的 .....	1
- 2 基本構想の位置づけ .....	2
- 3 バリアフリー法について .....	3
1 . 市町村による基本構想の作成 .....	3
2 . 基本構想に基づく事業の実施 .....	4
- 4 対象者の特性と配慮すべき事項 .....	5
- 5 基本構想の検討の流れ .....	9
金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の概況 .....	10
- 1 位置及び特性 .....	10
- 2 人口 .....	11
1 . 人口の推移と高齢化率の状況 .....	11
2 . 障害者数の推移 .....	12
- 3 公共交通 .....	13
1 . 鉄道 .....	13
2 . バス .....	16
- 4 施設の分布状況 .....	19
- 5 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺の主な事業 .....	23
1 . 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業 .....	23
2 . 金沢シーサイドライン 延伸事業 .....	24
3 . 金沢区総合庁舎再整備事業 .....	25
重点整備地区の設定 .....	26
- 1 重点整備地区の範囲及び生活関連施設と生活関連経路の検討 .....	26
1 . 生活関連施設の選定 .....	26
2 . 生活関連経路の設定 .....	26
3 . 重点整備地区の範囲設定 .....	26

重点整備地区におけるバリアフリーに関する課題.....	32
- 1 まちあるき点検ワークショップ .....	32
- 2 バリアフリーに関する意見募集 .....	34
- 3 バリアフリーに関する課題 .....	35
バリアフリー化のための事業.....	36
- 1 事業の基本的な考え方 .....	36
1 . 鉄道駅等のバリアフリー化 .....	36
2 . 道路等のバリアフリー化 .....	37
3 . 交通安全施設等のバリアフリー化 .....	38
4 . 建築物（生活関連施設）のバリアフリー化 .....	39
- 2 特定事業及びその他の事業 .....	40
1 . 公共交通特定事業 .....	43
2 . 道路特定事業 .....	44
3 . 交通安全特定事業 .....	50
4 . 建築物特定事業 .....	51
5 . その他の事業 .....	55
6 . その他の事項 .....	56
- 3 その他配慮を要する事項 .....	58
基本構想策定後の事業推進にあたって .....	59
1 . 特定事業の実施について .....	59
2 . 事業の進捗管理及び事業の評価 .....	59
3 . 進捗状況及び事業内容の広報 .....	59
4 . 新たな技術開発の動向を踏まえたバリアフリー化のための事業の見直し .....	59

## 資料編

資料 1 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区のバリアフリーに関する市民からの意見のまとめ .....	60
資料 2 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区バリアフリー基本構想の検討体制 .....	73

## バリアフリー基本構想の策定にあたって

### - 1 基本構想策定の背景と目的

横浜市では、すべての人が基本的人権を尊重され、安心して生活し、自らの意志で自由に行動でき、あらゆる分野の活動に参加することができる福祉のまちづくりを進めるために、平成 9 年 3 月に「横浜市福祉のまちづくり条例」を制定し、市民・事業者と横浜市が協働し、地域福祉活動の一層の促進や、ソフトとハードの環境整備の推進を目指して、様々な取り組みを進めてきた。

また、平成 12 年 5 月に制定された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律（交通バリアフリー法）」により駅等の公共交通機関と駅周辺の歩行空間のバリアフリー化が推進され、一方で平成 6 年 6 月に制定された「高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律（ハートビル法）」により不特定多数の人々が利用する一定規模以上の建築物のバリアフリー化が義務づけられてきたところであるが、より一体的・総合的なバリアフリー施策の推進を図るため、交通バリアフリー法とハートビル法を統合・拡充した「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」が平成 18 年 6 月に制定された。

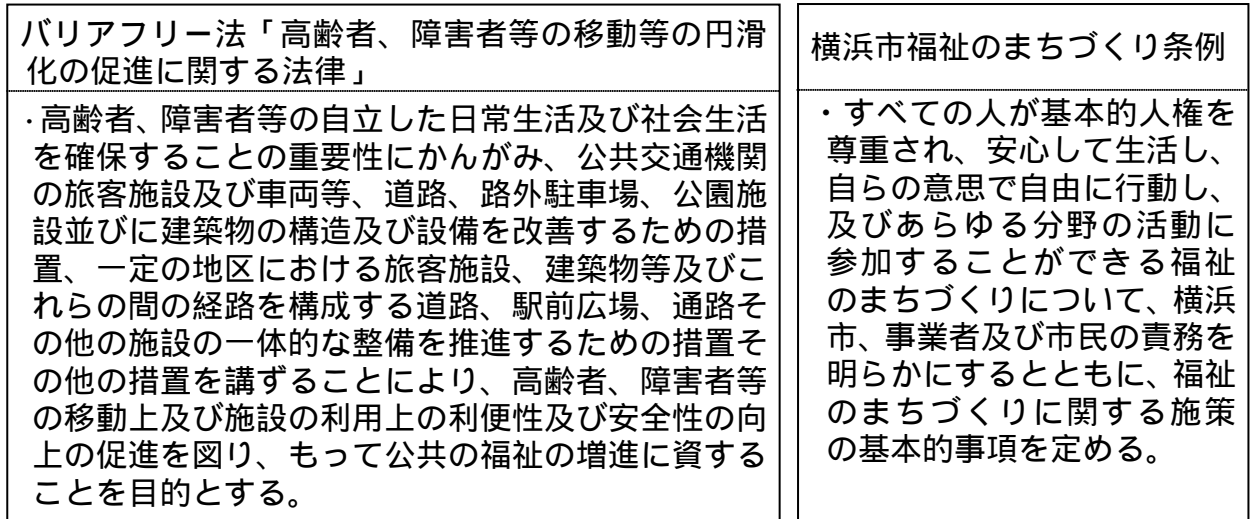
さらに、本市においては、平成 22 年度から平成 25 年度までを計画期間とした「横浜市中期 4 か年計画」が、「横浜市の都市像（市民力と創造力による新しい『横浜市らしさ』を生み出す都市）」の実現に向けた政策や工程を具体化する計画として、平成 22 年 12 月に策定された。この計画における基本政策の一つにおいても、まちのバリアフリー化を推進することが掲げられている。

これらの背景のもと、これまで横浜市では、12 地区（関内駅、鶴見駅、横浜駅、新横浜駅、三ツ境駅、戸塚駅、上大岡駅・港南中央駅、都筑区タウンセンター、星川駅、本郷台駅、大口駅・子安駅、二俣川駅の各駅周辺地区）を対象に基本構想を策定してきた。横浜市では、当面、市内 18 区に各 1 地区ずつ基本構想を定めることを目標として基本構想の検討を進めている。

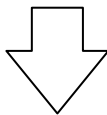
以上のことを踏まえ、金沢区の中心的地域として公共施設、文化施設、福祉施設、商業施設などの不特定多数の人が利用する施設が集積している金沢文庫駅、金沢八景駅周辺地区を対象として、「バリアフリー基本構想」を策定する。

## - 2 基本構想の位置づけ

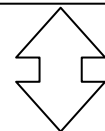
本基本構想は、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」や「横浜市福祉のまちづくり条例」といった、関連する法令や条例と整合を図った構想とする。



根拠法



関連法令



### バリアフリー基本構想 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区

#### 【バリアフリー法第二十五条第一項】

・市町村は、基本方針に基づき、単独で又は共同して、当該市町村の区域内の重点整備地区について、移動等円滑化に係る事業の重点的かつ一体的な推進に関する基本的な構想（以下「基本構想」という。）を作成することができる。

関連計画

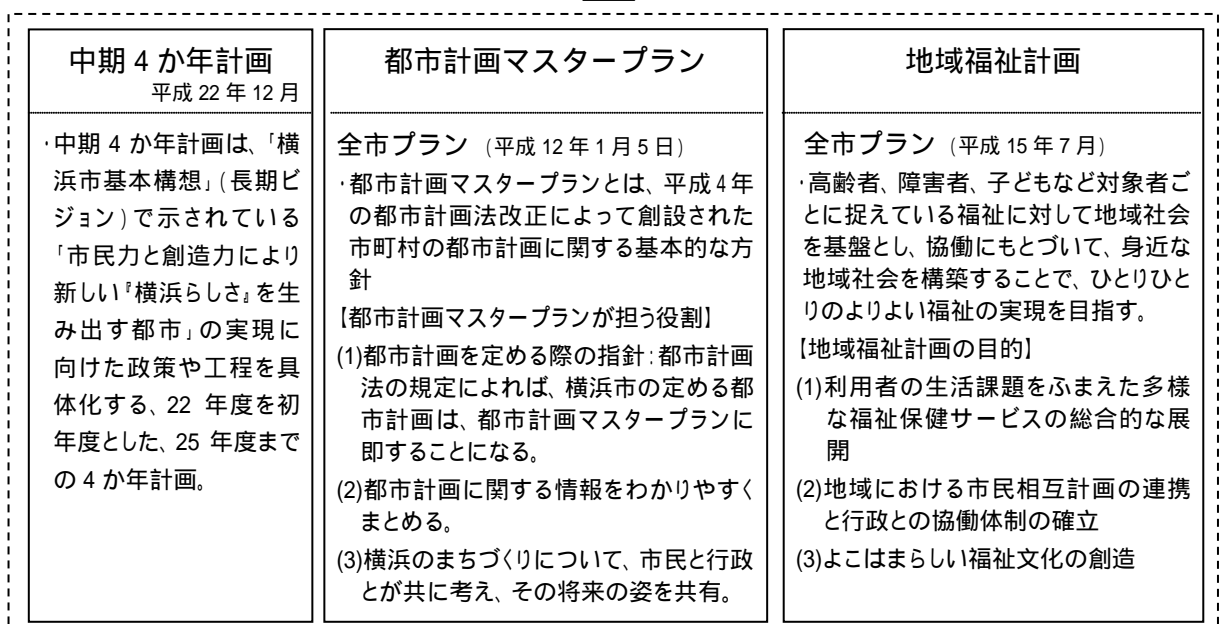


図 1-1 基本構想の位置づけ

### - 3 バリアフリー法について

#### 1. 市町村による基本構想の作成

バリアフリー法では、市町村は、旅客施設を中心とした地区や、高齢者、障害者などが利用する施設が集まった地区（「重点整備地区」）において、公共交通機関、建築物、道路、路外駐車場、都市公園、信号機などのバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するため、当該地区におけるバリアフリー化のための方針、事業等を内容とする「基本構想」を作成することができる。基本構想の対象等は、以下の通りである。

#### 対象者

高齢者、障害者（身体障害者・知的障害者・精神障害者・発達障害者を含む、すべての障害者）、妊婦、けが人など

#### バリアフリー化を推進する地区

駅を中心とした地区や、高齢者、障害者などが利用する施設が集まった地区

#### バリアフリー化を推進する施設

公共交通機関（鉄道、バス、福祉タクシー等の旅客施設及び車両）、特定の建築物、道路、路外駐車場、都市公園

新しく建設・導入する場合に適合義務があります。既存の施設等については、基準に適合するように努力義務が課されます。

#### 用語の定義

##### 『重点整備地区』

地区全体の面積がおおむね 400ha 未満の地区であって、生活関連施設が 3 以上所在し、かつ、当該施設を利用する相当数の高齢者、障害者等により、当該施設相互間の移動が徒歩で行われることが見込まれる地区であり、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進する必要があると認められる地区を「重点整備地区」とする。

重点整備地区の境界は、できる限り町境、字境、道路、河川、鉄道等の施設、都市計画道路等によって、明確に表示する。

##### 『生活関連施設』

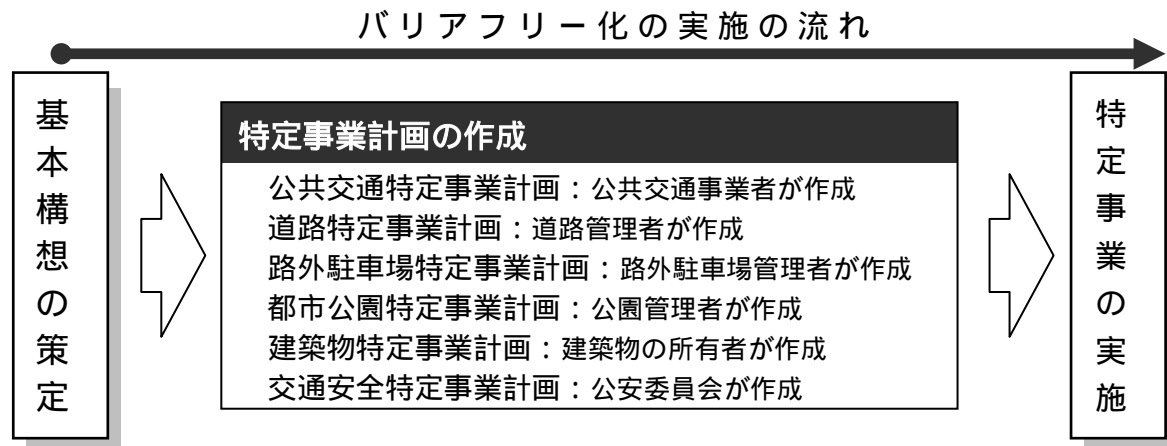
高齢者、障害者等が日常生活または社会生活においてよく利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設などの施設を「生活関連施設」とする。

##### 『生活関連経路』

生活関連施設相互間の経路を「生活関連経路」とする。

## 2. 基本構想に基づく事業の実施

策定された基本構想に基づき、関係する事業者・建築主などの施設設置管理者及び県公安委員会は、それぞれ具体的な事業計画（特定事業計画）を作成し、事業を実施する。



### “バリアフリー化”とは何をするのか

施設や経路(道)を、だれもが困難や不便をなるべく感じずに利用できるように、対策を考えていきます。

例えば・・・

歩道の平坦性の確保、勾配の改善

視覚障害者誘導用ブロックの適切な敷設

階段（段差）部分へのスロープまたはエレベーターの設置（段差の解消）

よく利用する施設への案内・サインの充実

トイレやエレベーター、エスカレーター、施設などの位置等を知らせる音声・音響案内の充実

マナーの向上をよびかける広報、啓発活動の推進

など

#### - 4 対象者の特性と配慮すべき事項

バリアフリー法では、高齢者や障害者等の身体機能面で日常生活や社会生活に制限を受ける人を対象とし、具体的には、加齢により知覚機能や運動機能が低下した高齢者、肢体不自由者、視覚障害者、聴覚障害者などの身体障害者のほか、知的障害者\*、精神障害者\*、発達障害者\*、妊産婦やけが人を対象としている。

横浜市では、生活するすべての人が安心して、自らの意思で自由に行動でき、さまざまな活動に参加できる人間性豊かな福祉都市の実現という「横浜市福祉のまちづくり条例」の目的を踏まえ、高齢者や障害者だけでなく、子ども、外国人、子ども連れ（乳幼児連れやベビーカー使用など）の人など、移動の制約がある人にも配慮し、横浜市で生活するすべての人にとって利用しやすい公共交通機関、建築物、公共施設の整備を目指して、基本構想を策定する。

それら移動制約者に配慮すべき代表的な事項を表 1-1 に示す。バリアフリー化の整備等において、各事業者は、ここに示した事項を理解した上で取り組むとともに、多様な利用者のニーズの把握にも努める必要がある。

表 1-1 対象者の特性と配慮すべき主な事項

区分	対象者の特性と配慮すべき主な事項
車いす使用者	<ul style="list-style-type: none"><li>・車いすを操作するための道路幅や回転スペースを確保するよう配慮する。</li><li>・路面や床面に段差があると乗り越えることができない場合もあるため、不要な段差は設けないよう配慮する。</li><li>・路面や床面は、移動の際に振動を少なくするため、平坦な仕上げに配慮する。</li><li>・傾斜路を設ける場合は、勾配や長さに配慮する。</li><li>・扉を押したり、手前に引いたりする行為は難しい場合があるため、扉の形状に配慮する。</li><li>・車いすで移動するので目線が低く、手の届く範囲が限られる場合があるため、設備機器類や案内サイン等などの高さに配慮する。</li><li>・カウンターや柵など、手の届く範囲や膝が入る下部スペースなどにも留意する。</li><li>・車いすから便座への移乗など乗り移りの行為には、体を支えるための手すりや乗り移る側の設備の高さ、介助スペースなどに配慮する。</li><li>・電動三輪・四輪車いすは、他の車いすに比べ通路幅や回転スペースが大きいので留意する。</li></ul>



杖使用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・杖の振り幅があるため、出入口の幅員などに配慮する。</li> <li>・わずかな段の乗り越えが困難な場合があるとともに、つまずきやすいので不要な段差は設けないよう配慮する。</li> <li>・路面や床面は滑りにくく、平坦な仕上げに配慮する。</li> <li>・体の安定を保ちにくいので、段差が生じる箇所には手すりを設け、蹴上げを小さくし踏面は広くする必要がある。</li> <li>・ベンチなど休憩できる場所を設けるよう留意する。</li> <li>・杖の底面が小さいので排水溝の蓋の構造に配慮する。</li> </ul>
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つまずきやすいので不要な段差は設けないよう配慮する。</li> <li>・路面や床面は滑りにくく、平坦な仕上げに配慮する。</li> <li>・足腰等が弱くなり階段の昇降などが困難であるため、階段等への手すりの設置に配慮する。</li> <li>・動作がゆっくりになり長距離の歩行に困難が生じるため、ベンチなど休憩できる場所の設置に配慮する。</li> <li>・シルバーカーなどの使用に配慮し段差を設けないよう配慮する。</li> <li>・情報を的確に理解しにくくなり、危険の回避等に即応できないため、安全に配慮する。</li> <li>・新しい機器類への順応性が低くなるため、情報提供機器類の操作を単純にし、音声と視覚による案内ができるよう配慮する。</li> <li>・サイン等では、文字の大きさやコントラストに配慮する。</li> <li>・視認性に配慮した照明計画が必要である。</li> </ul>
補助犬使用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助犬を使用して移動するため、床面は平坦な仕上げとし、補助犬の休憩スペース等にも配慮する。</li> </ul>
子ども連れ (乳幼児連れやベビーカー使用など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベビーカーなどの使用に配慮し段差を設けないよう配慮する。</li> <li>・おむつ替えや更衣のためのベビーベッドなどが必要となる。</li> <li>・乳幼児をかかえて移動する場合など、休憩や授乳できる場所を設けるよう配慮する。</li> </ul>
一時的な移動制約者 (妊産婦やけが人など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・階段の昇降などが困難であるため、特に長い移動、上下移動に配慮する。</li> <li>・妊婦は足元が見えない、前かがみの姿勢などが難しいなどの動作困難があることに配慮する。</li> <li>・松葉杖使用者は幅の狭いところでは歩行が困難であり、一定のスペースが必要である。また、杖の先が滑ると危険であるため、路面の仕上げに留意する。</li> </ul>

視覚障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視覚に代わる他の感覚により、施設の方向や位置、自らの安全を確認するため、視覚障害者誘導用ブロックや音響・音声案内、人による案内などに配慮する。</li> <li>・白杖と靴底の感覚によって移動するため、路面や床面の状態は把握できるが、壁面からの突出物などはほとんど把握できない場合があるので、階段裏へのもぐり込み、突出看板などの高さや構造に配慮する。</li> <li>・杖の振り幅があるため、出入口の幅員などに配慮する。</li> <li>・杖の底面が小さいので排水溝の蓋の構造に配慮する。</li> <li>・日常生活の中でほとんどを占める視覚による情報の入手が困難なため、点字や音声などによる情報提供に留意する。</li> <li>・弱者は、人により視覚機能の水準が異なるため、文字の大きさや周辺の地色との区別、照明などに配慮する。</li> </ul>
聴覚障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障害者は、通常、外見から分かりづらいため、その障害を周囲の人々から正しく理解されにくい傾向にある。</li> <li>・視覚による情報伝達の配置等は、人の行動に合わせ連続的に整備するよう配慮する。</li> <li>・緊急時等では、視覚によるほか振動などにより伝達できるよう配慮する。</li> <li>・視覚による設備機器類の設置に合わせ、情報伝達をより正確に行えるよう、筆談や手話等のコミュニケーション手段の活用を配慮する。</li> </ul>
知的障害者・発達障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言語による意思伝達の不足を補う手段として視覚的な手段（絵、文字、写真、実物の提示、動作で示す等）に配慮する。</li> <li>・機器などはわかりやすく操作しやすいものとする。</li> <li>・受付・案内などでは人的なサポートも配慮する。</li> <li>・コミュニケーションに際しては、ゆっくり、ていねいに、わかりやすく説明することが必要である。</li> </ul>
子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低い位置からの視認性や操作性への配慮が必要である。</li> <li>・図示や記号化などわかりやすい情報提供の配慮が必要である。</li> </ul>
外国人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報伝達上の配慮が必要である。特にサイン等では外国語標記が必要となる。</li> <li>・図示や記号化などわかりやすい情報提供の配慮が必要である。</li> </ul>
上肢障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上肢や手先などに障害がある場合、手の届く範囲は狭くなり、ものをつかんだり、細かい操作が困難になったりするので、ものの大きさや操作方法への配慮が必要である。</li> <li>・少ない力で開閉が可能になる軽いドアなど開閉操作のしやすさに留意する。</li> <li>・水栓金具やドアノブなどは握らなくてもすむようにレバー式または棒状の把手にするなど形状に留意する。</li> <li>・棚などを設置する場合、手が届きやすい高さや位置などに留意する。</li> <li>・スイッチ類は押しやすいような大きさや形状などに留意する。</li> </ul>

精神障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リラックスできる環境づくりに配慮する。</li> <li>・休憩できる場所を設けるよう配慮する。</li> </ul>
内部障害者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内臓機能の障害のために、長距離の歩行に困難が生じるので、休憩できる場所や階段等への手すりの設置に配慮する。</li> <li>・腹部に人工的に排泄のための孔(ストーマ)を造設した人(オストメイト)には、便や尿などを溜めておくためのパウチの取替え・洗浄の場所が必要である。</li> <li>・ペースメーカー使用者では強い電磁波による誤動作の心配がある。</li> </ul>

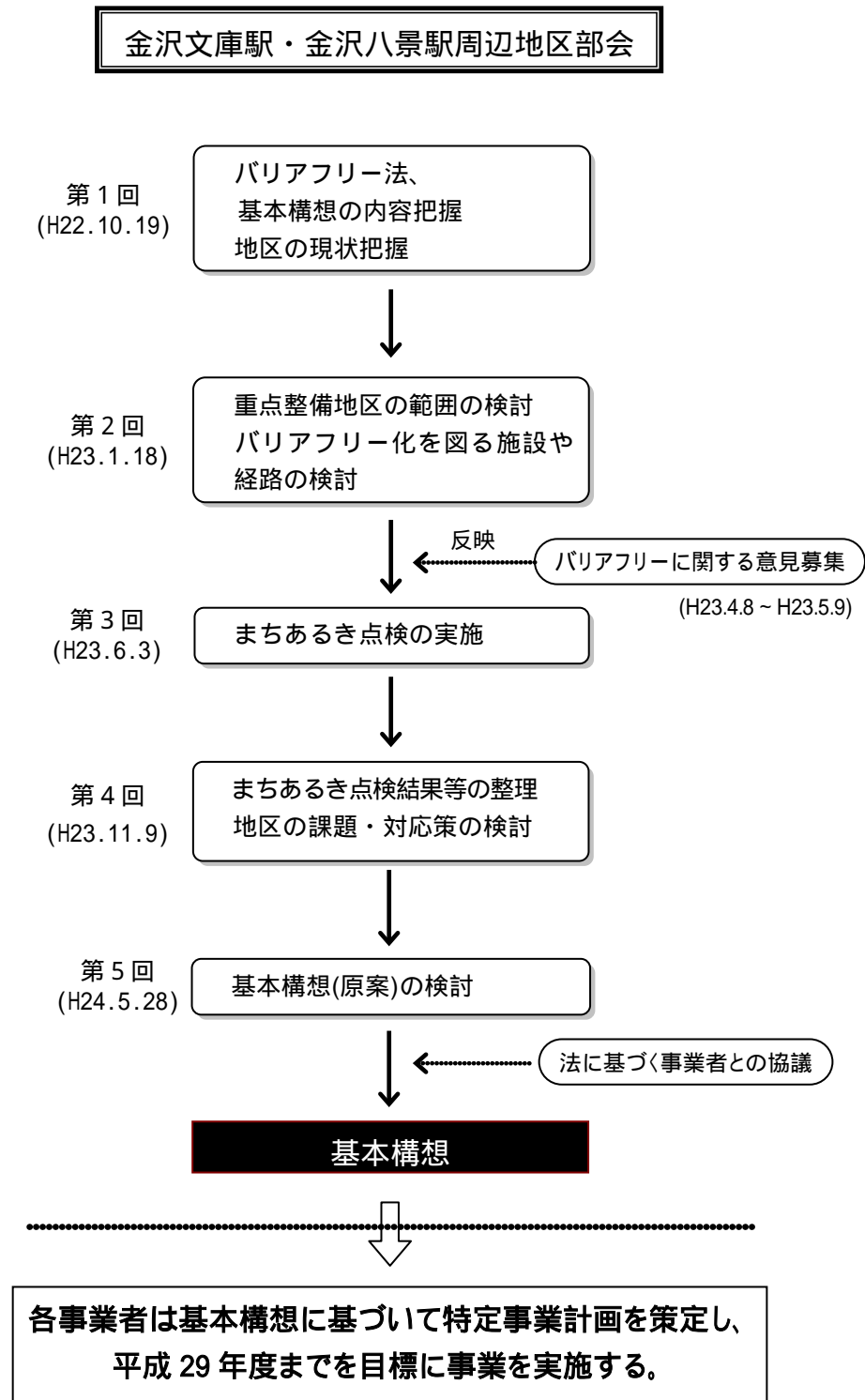
【参考文献】

- ・横浜市福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル(横浜市福祉局、平成10年3月)
- ・横浜市福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル-改訂(横浜市福祉局、平成17年3月)
- ・神奈川県福祉のまちづくり整備ガイドブック(神奈川県福祉部、平成14年3月)
- ・公共交通ターミナルにおける高齢者・障害者等のための施設整備ガイドライン  
(財団法人運輸経済研究センター、平成6年3月)
- ・交通バリアフリー介助マニュアル(交通エコロジー・モビリティ財団、平成13年3月)
- ・公共交通機関の旅客施設に関する移動等円滑化整備ガイドライン(国土交通省、平成19年7月)
- ・高齢者の住まいと交通[復刻版](東京都立大学都市研究所、平成13年10月)

## - 5 基本構想の検討の流れ

本基本構想の策定に当たっては、学識経験者、高齢者・障害者等の市民の方々、関係する事業者・行政機関などから構成される横浜市バリアフリー検討協議会と金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区部会を設置し、検討を進めた。

検討経緯は、以下に示すとおりである。



## 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の概況

金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の概況を以下に示す。

### - 1 位置及び特性

金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区は、横浜市南部の金沢区において南部に位置している。金沢文庫駅・金沢八景駅周辺には、商業・業務・文化機能及び公共サービス機能が集積しており、区を中心地区として、多くの人々が活動する地域となっている。



図 2-1 金沢区の位置



図 2-2 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の位置

- 2 人口

1. 人口の推移と高齢化率の状況

金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の人口（平成 22 年 3 月 31 日時点）は、62,225 人で、そのうち 65 歳以上の高齢者人口は 12,820 人、高齢化率は 20.6%となっている。高齢化率は、平成 18 年の 18.1%から 2 ポイント以上上昇している。人口の推移をみると、平成 18 年の 63,611 人から約 2 %減少している。

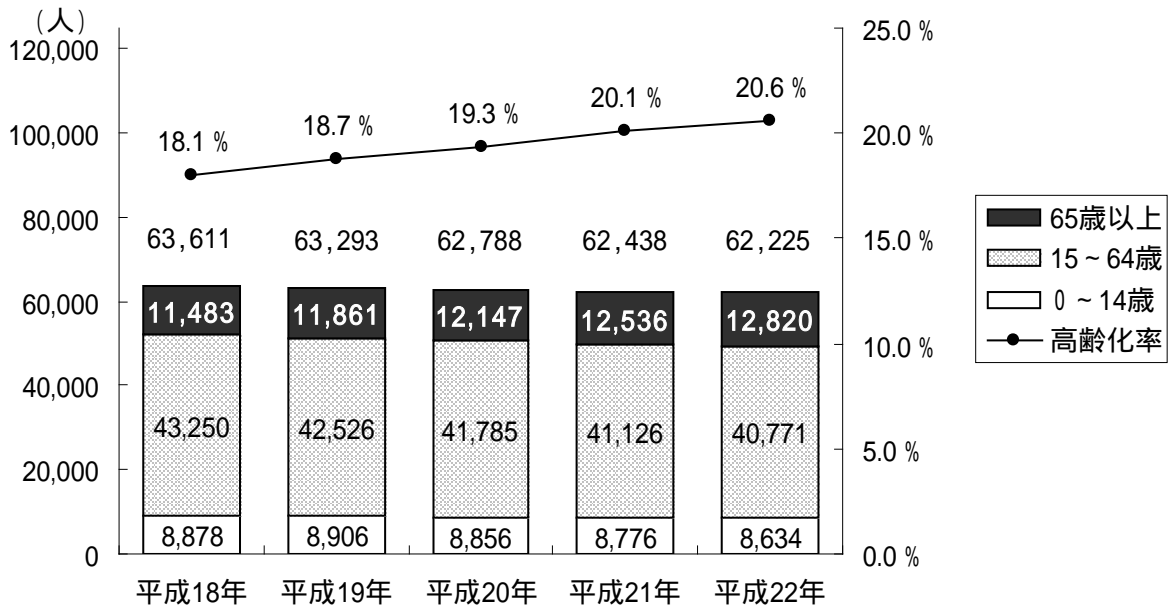
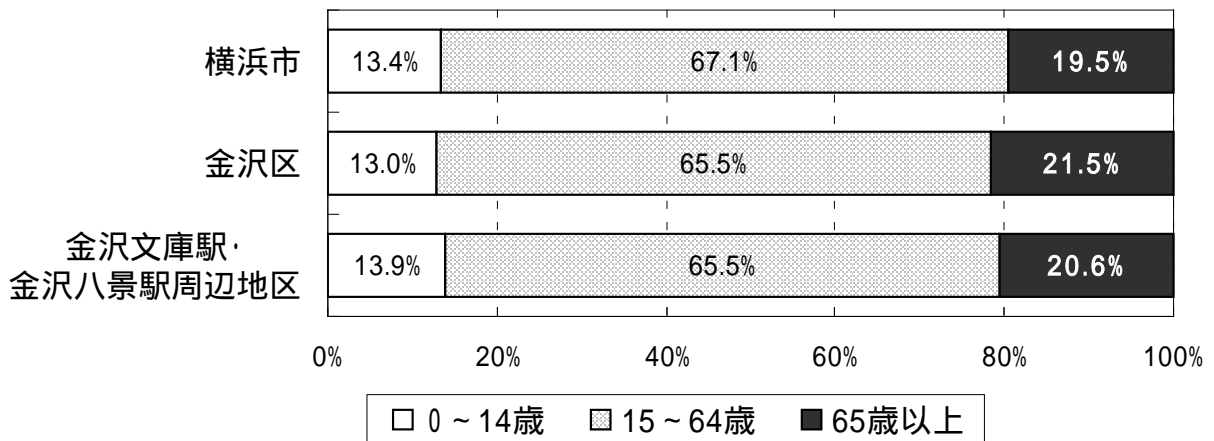


図 2-3 金沢文庫・金沢八景駅周辺地区の人口推移

資料) 横浜市統計ポータルサイト (各年 3 月 31 日時点)



注：ここで金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区は、金沢文庫駅・金沢八景駅から概ね半径 1 km の範囲に含まれる、大道二丁目、泥亀一丁目、泥亀二丁目、福浦一丁目、平潟町、釜利谷東一丁目、釜利谷東二丁目、釜利谷東三丁目、釜利谷東四丁目、釜利谷東六丁目、釜利谷南一丁目、金沢町、片吹、町屋町、六浦一丁目、六浦二丁目、六浦三丁目、六浦四丁目、六浦五丁目、六浦東一丁目、六浦東二丁目、六浦南一丁目、能見台五丁目、能見台森、大川、乙舳町、瀬戸、洲崎町、寺前一丁目、寺前二丁目、柳町、谷津町として算出した。

図 2-4 年齢別人口構成比

資料) 横浜市統計ポータルサイト (平成 21 年 3 月 31 日時点)

## 2. 障害者数の推移

金沢区の障害者数（平成 21 年 3 月時点）は、7,104 人であり、障害種別ごとの障害者数は、肢体不自由者が 2,834 人と最も多く全体の約 40%を占めている。また、障害者数の推移を見てみると、平成 15 年と比較して増加傾向にある。特に、内部障害と精神障害、知的障害のある方の人数が増えている。

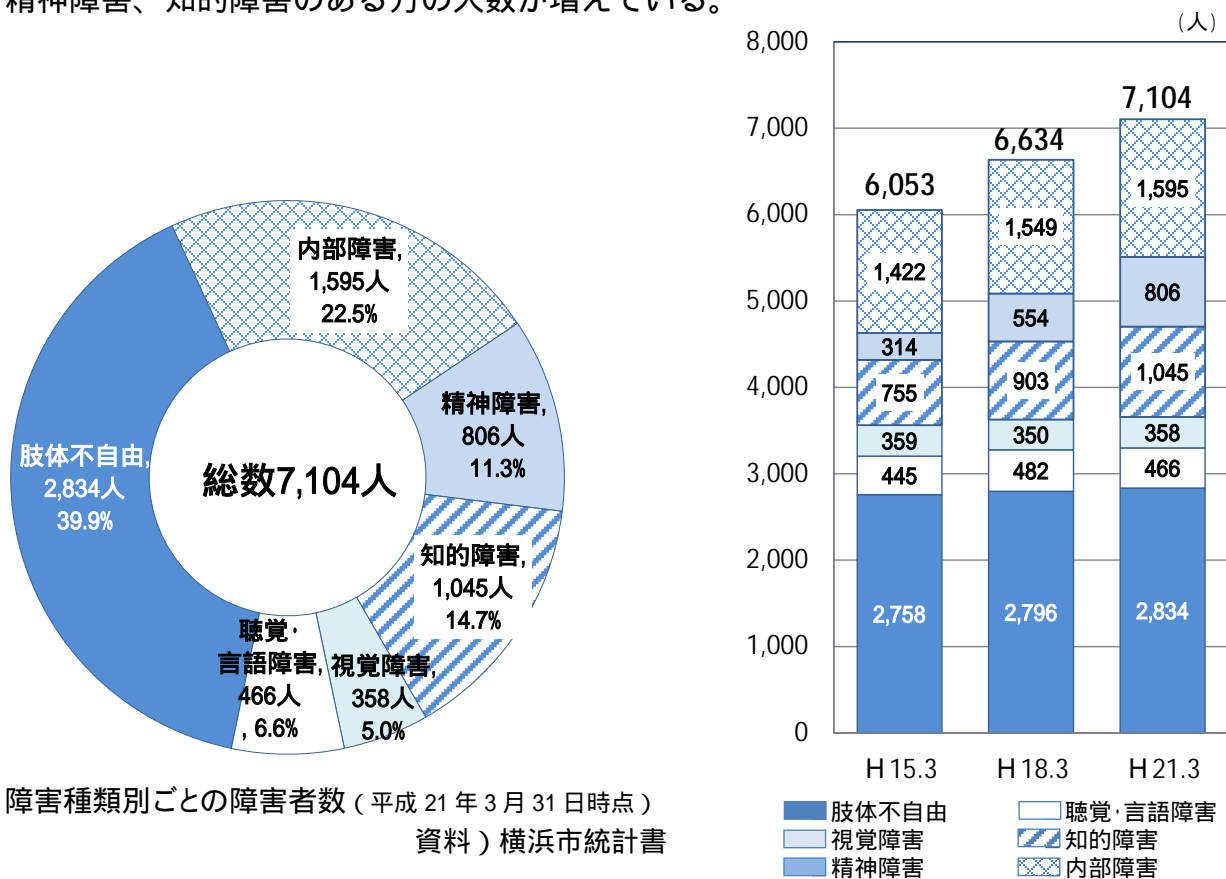


図 2-5 障害種別ごとの障害者数（平成 21 年 3 月 31 日時点）  
資料）横浜市統計書

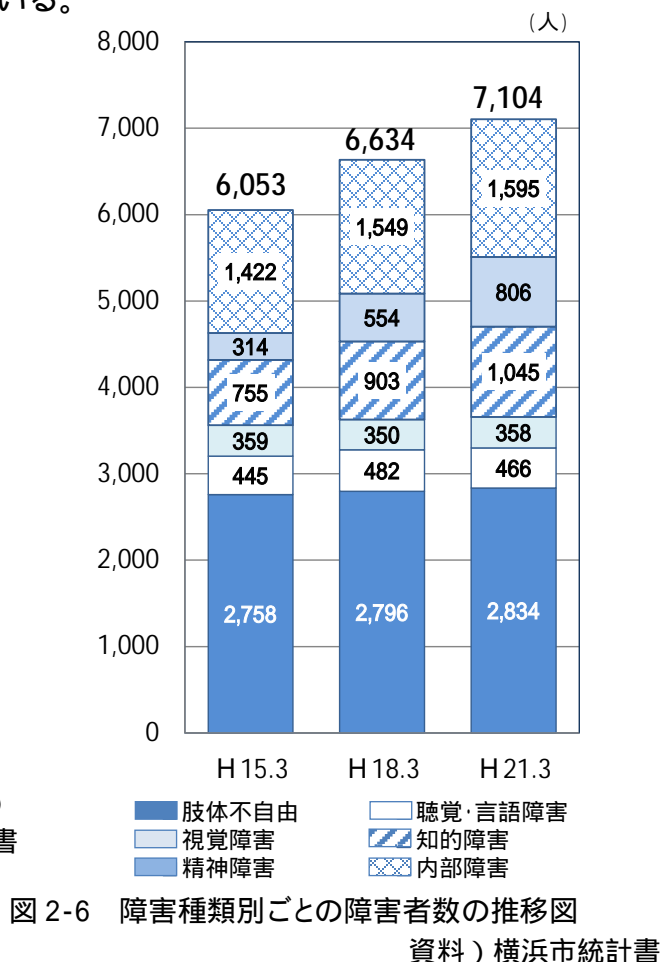


図 2-6 障害種別ごとの障害者数の推移図  
資料）横浜市統計書

なお、金沢区の総人口は 210,342 人(H21.3)であり、そのうち障害者は 7,104 人と、3.4%を占めている。

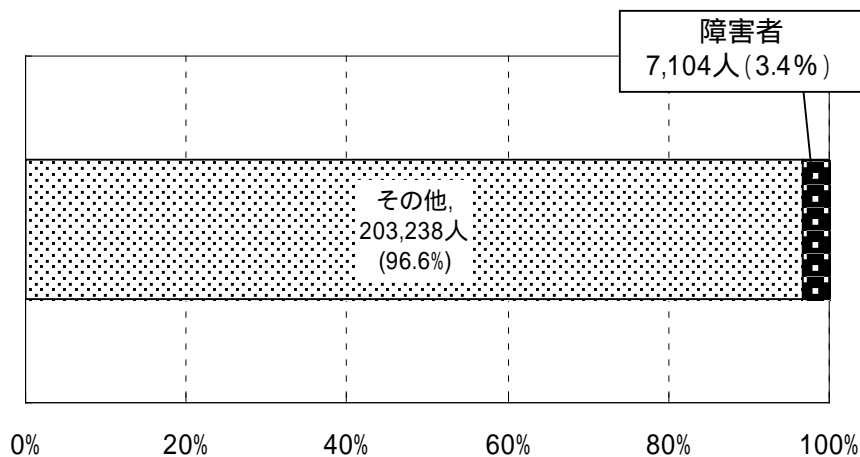


図 2-7 金沢区総人口に対する障害者の割合（平成 21 年 3 月 31 日時点）  
資料）横浜市統計  
数値は障害者手帳の交付状況による。

- 3 公共交通

1. 鉄道

< 金沢文庫駅 >

金沢文庫駅の一日平均乗降客数は、平成 21 年度時点で、73,014 人/日となっている。平成 17 年度からの一日平均乗降客数の推移をみると、この 5 年間でわずかに増加した後、減少しているが、ほぼ横ばいの傾向となっている。

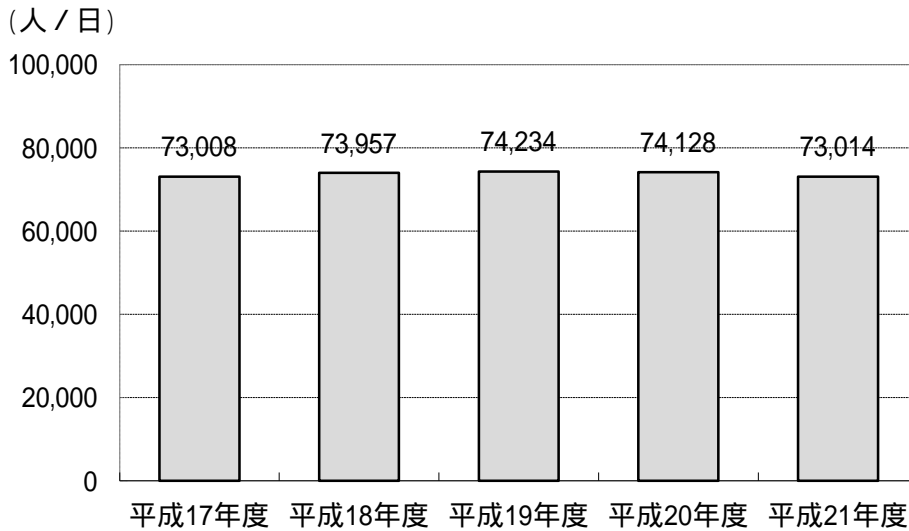


図 2-8 金沢文庫駅の一日平均乗降客数の推移

資料) 横浜市統計書

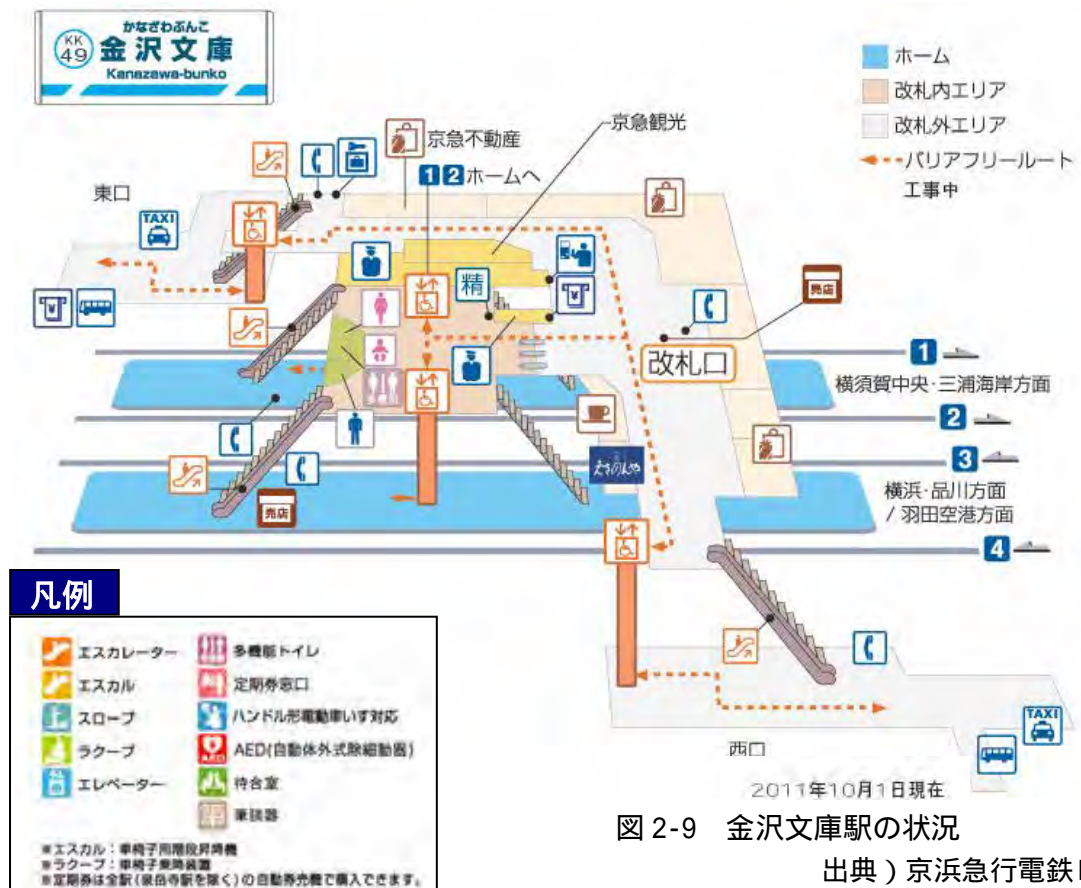


図 2-9 金沢文庫駅の状況

出典) 京浜急行電鉄HP



< 金沢八景駅（京浜急行電鉄） >

金沢八景駅（京浜急行電鉄）の一日平均乗降客数は、平成 21 年度時点で 52,846 人/日となっている。平成 17 年度からの一日平均乗降客数の推移をみると、この 5 年間でわずかに増加した後、減少しているが、ほぼ横ばいの傾向となっている。

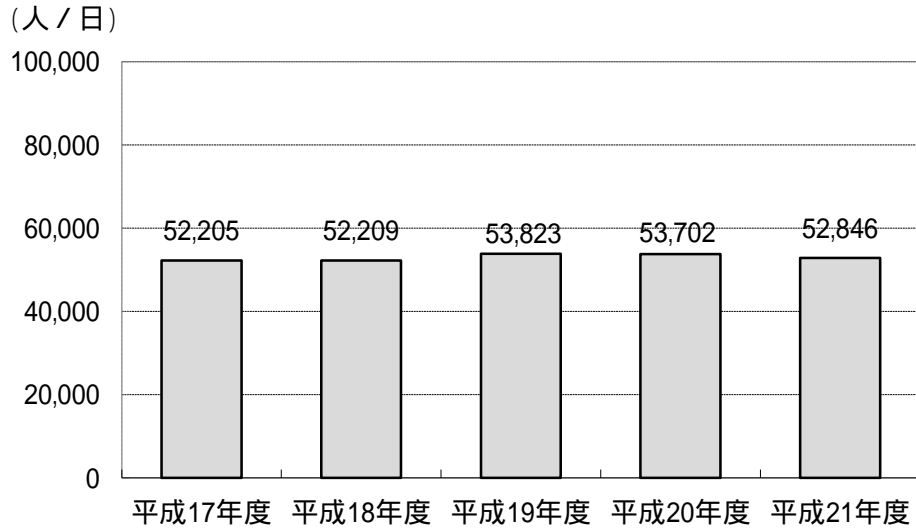


図 2-10 金沢八景駅(京浜急行電鉄)の一日平均乗降客数の推移

資料) 横浜市統計書

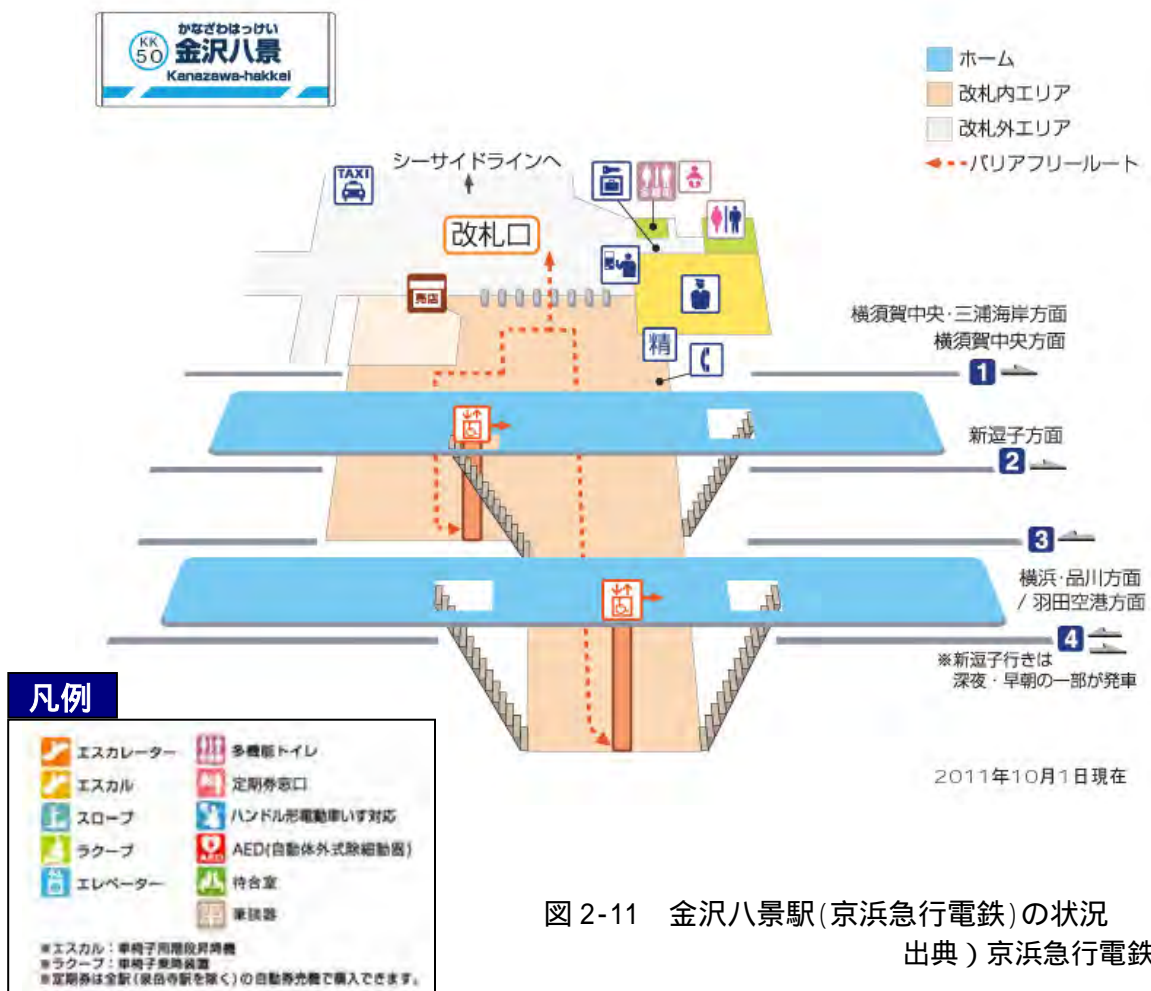


図 2-11 金沢八景駅(京浜急行電鉄)の状況

出典) 京浜急行電鉄HP

< 金沢八景駅（シーサイドライン） >

金沢八景駅（シーサイドライン）の一日平均乗降客数は、平成 21 年度時点で 13,747 人/日となっている。平成 17 年度からの一日平均乗降客数の推移をみると、平成 21 年度に若干減少が見られたものの、約 15.1% 増加している。

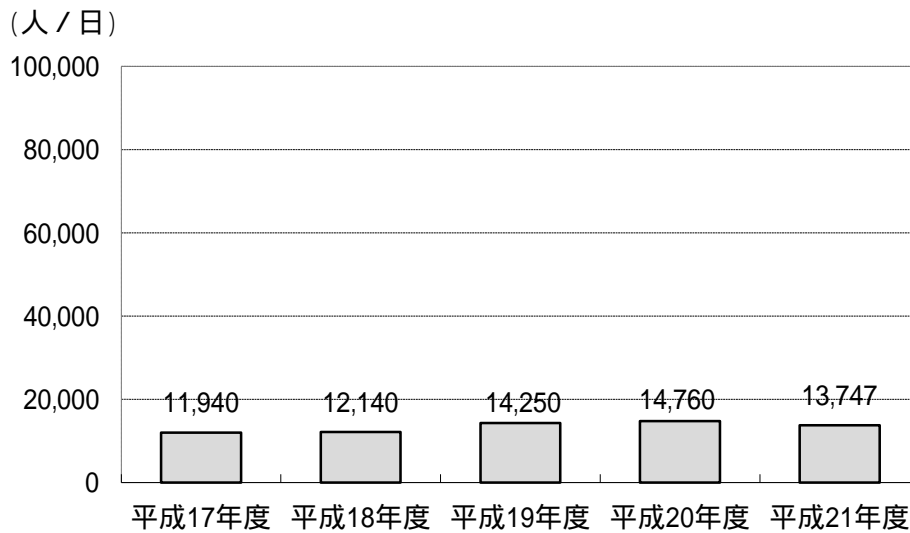


図 2-12 金沢八景駅(シーサイドライン)の一日平均乗降客数の推移

資料) 横浜市統計書

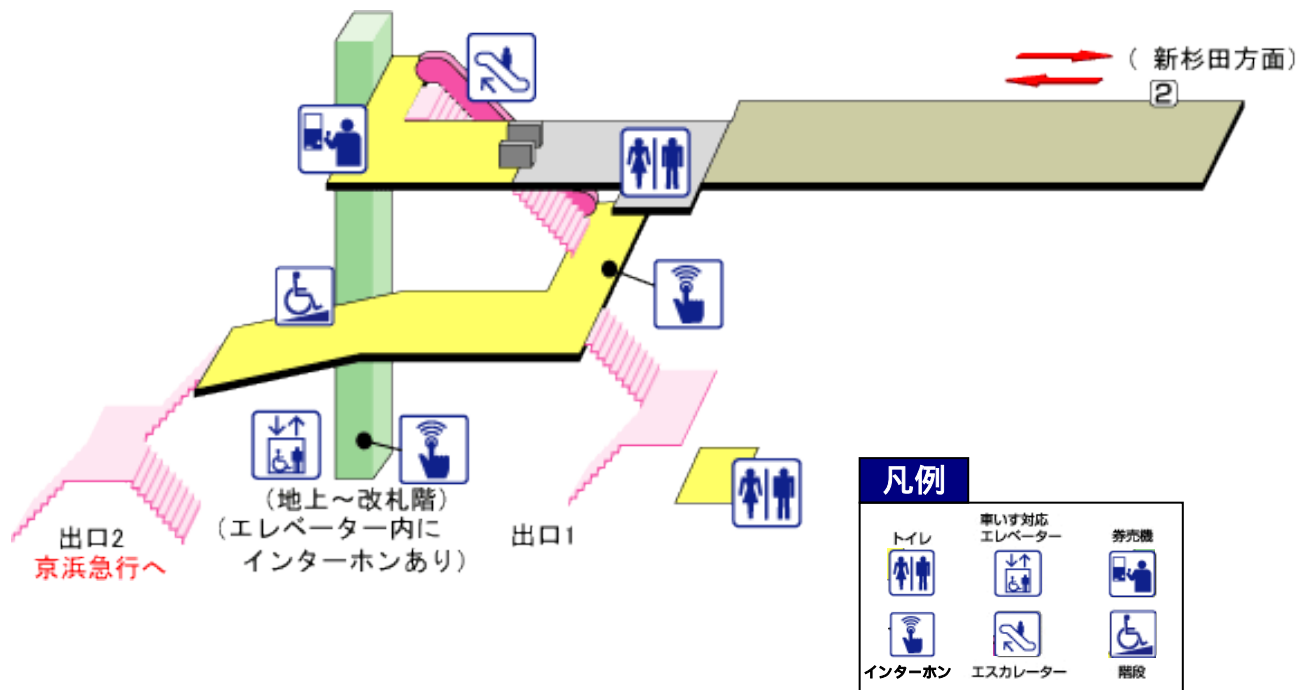


図 2-13 金沢八景駅(シーサイドライン)の状況

出典) 横浜市「ヨコハマ・ふくまち.net」

## 2. バス

金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の路線バスは、金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区の路線バスは、金沢文庫中央交通バスが運行されています。

金沢文庫駅には東口側に 1 箇所、西口側に 4 箇所、金沢八景駅には東口側に 7 箇所バスの乗降場があります。各駅の系統は、表 2-1、表 2-2 に示すとおりである。

表 2-1 金沢文庫駅の運行バス状況

系統	始点	終点	経 由
京急バス			
文 1	金沢文庫駅西口	野村住宅センター	赤井、夏山
文 2	金沢文庫駅西口	野村住宅南口	赤井、夏山
文 5	金沢文庫駅西口	金沢文庫駅	小泉、城山道、町屋
文 6	金沢文庫駅西口	金沢文庫駅	町屋、六浦、白山道
文 7	金沢文庫駅西口	関東学院大学金沢文庫キャンパス	小泉
文 8	金沢文庫駅西口	能見台車庫前	能見台六丁目
文 9	金沢文庫駅西口	氷取沢高校	赤坂、能見台五丁目
文 10	金沢文庫駅西口	金沢文庫駅	ウッドパーク入口、高舟台
文 11	金沢文庫駅西口	八景台住宅	白山道、西ヶ谷戸、
文 13	金沢文庫駅	柴町	称名寺
文 15	金沢文庫駅	追浜車庫前	町屋、夕照橋、追浜住宅入口
文 17	金沢文庫駅	工業団地循環	金属団地
文 18	金沢文庫駅	東柴町	西柴四
文 19	金沢文庫駅	工業団地循環	ヘリポート前
文 20	金沢文庫駅	金沢文庫駅西口	高舟台一丁目、高舟台
文 107	金沢文庫駅	洋光台駅前	市民の森入口
富 3	京急富岡駅	金沢文庫駅	富岡住宅西口
4	磯子駅	追浜車庫前	杉田、金沢文庫、金沢八景
94	富岡バスターミナル	金沢区総合庁舎	金沢文庫
大新東バス			
金 01	レディアントシティカルティエ前	金沢文庫駅西口	白百合幼稚園前
金 02	金沢文庫駅西口	レディアントシティカルティエ前	白百合幼稚園前
横浜市営バス			
94	富岡バスターミナル	金沢区総合庁舎前	長浜、金沢文庫

表 2-2 金沢八景駅の運行バス状況

系統	始点	終点	経 由
京急バス			
八 20	金沢八景駅	大道中学校	六浦、大道
八 21	金沢八景駅	三信住宅	六浦、大道、大道中学校
鎌 24	金沢八景駅	鎌倉駅	朝比奈、相武隧道
八 8	金沢八景	金沢八景	関東学院循環
追 20	追浜駅	大道中学校	金沢八景駅、六浦、大道
4	磯子駅	追浜車庫前	杉田、金沢文庫、金沢八景
94	富岡バスターミナル	金沢区総合庁舎	金沢文庫
神奈川中央交通バス			
船 08	金沢八景	大船駅	西大道、朝比奈、本郷車庫、天神橋
金 24	金沢八景	上郷ネオポリス	西大道、朝比奈、庄戸
金 25	金沢八景	上郷ネオポリス	西大道、朝比奈、八軒谷戸
金 26	金沢八景	庄戸	西大道、朝比奈、長倉町
金 27	金沢八景	本郷車庫前	西大道、朝比奈、八軒谷戸



図 2-14 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺のバス路線の状況

出典) 金沢区 区民生活マップ (2009 年版)

#### - 4 施設の分布状況

金沢文庫駅・金沢八景駅の周辺には、金沢区総合庁舎や金沢警察署等の官公庁等行政施設、図書館や公会堂等の文化施設、大規模小売店舗が出店している商業ビル等の商業施設や銀行、郵便局等の公共公益施設が集中している。

バリアフリー基本構想で定める、重点整備地区の範囲は、駅からの徒歩圏を考慮し、概ね半径 500m の範囲で検討するが、金沢文庫駅・金沢八景駅周辺地区では、金沢文庫駅と金沢八景駅の間、半径 500m 圏外に、金沢区総合庁舎や金沢図書館、金沢公会堂等の広域利用圏をもつ公共施設が立地しており、その他にも、金沢区の中心地区として、多く施設が集積している。

金沢文庫駅・金沢八景駅から概ね半径 1000m の範囲にある主な施設を表 2-3 に示す。

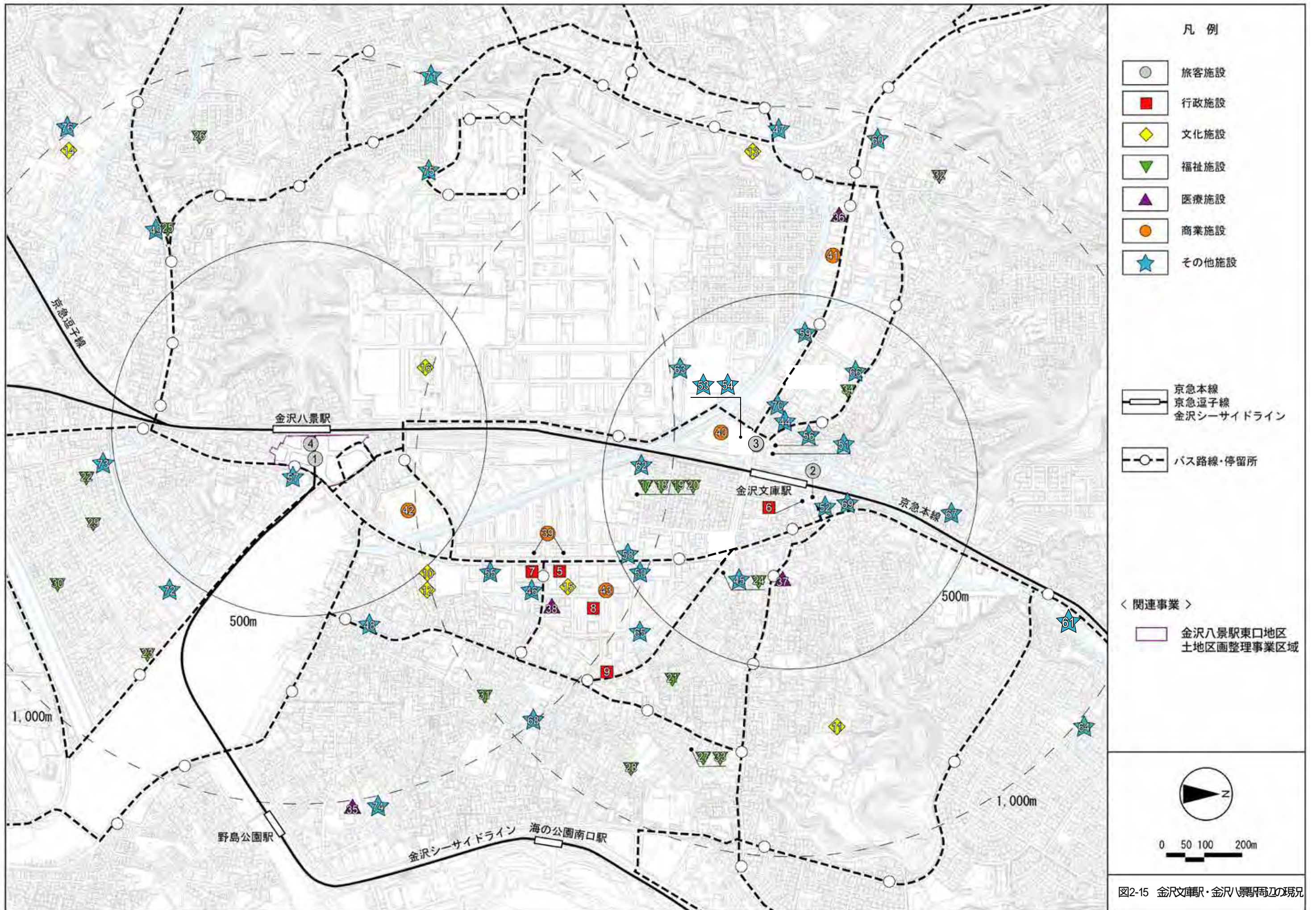
表 2-3 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺の主な施設

施設の分類	施設名	金沢文庫 駅からの 距離 ( m )	金沢八景 駅からの 距離 ( m )	施設数
旅客施設	金沢文庫駅	-	1,300	6
	金沢八景駅	1,300	-	
	(1) シーサイドライン金沢八景駅	1,400	200	
	(2) 金沢文庫駅東口駅前広場	-	1,300	
	(3) 金沢文庫駅西口バスターミナル	-	1,300	
行政施設	(4) 金沢八景駅東口駅前広場	1,300	-	5
	(5) 金沢区総合庁舎	700	800	
	(6) 金沢文庫駅東口行政サービスコーナー	100	1,400	
	(7) 金沢警察署	700	700	
	(8) 横浜地方法務局金沢出張所	600	900	
文化施設	(9) ハローワーク横浜南	700	1,000	7
	(10) 金沢図書館	1,000	500	
	(11) 県立金沢文庫	700	1,600	
	(12) 金沢地区センター	1,000	500	
	(13) 釜利谷地区センター	900	1,400	
	(14) 六浦地区センター	2,100	1,000	
	(15) 金沢公会堂	700	800	
福祉施設	(16) 横浜市立大学	1,100	400	18
	(17) 横浜市金沢区社会福祉協議会	400	900	
	(18) 泥亀地域ケアプラザ	400	900	
	(19) 老人福祉センター晴嵐金沢	400	900	
	(20) 泥亀福祉機器支援センター	400	900	
	(21) ライブアップ金沢	600	1,200	
	(22) 金沢ひだまりの家	1,900	600	
	(23) 青いとり作業所	1,800	700	
	(24) ミモザ	300	1,200	
	(25) ごのご	1,800	600	
	(26) 希海 ( のぞみ )	1,900	800	
	(27) サザンクロス	800	1,300	
	(28) ハイム寺前	900	1,300	
	(29) 小規模多機能型ハウス ふくふく	1,900	600	
	(30) グリーンペペ	2,000	800	
	(31) グループホーム そよ風	1,000	900	
	(32) グループホーム 金沢けやき園	900	1,800	
	(33) グループホーム めくもりの家金沢文庫	800	1,300	
(34) 花物語 金沢の家	300	1,500		
医療施設	(35) 社会福祉法人恩賜財団済生会若草病院	1,500	1,000	4
	(36) 医療法人社団愛友会金沢文庫病院	700	1,500	
	(37) 金沢区休日急患診療所	300	1,400	
	(38) 医療法人社団景翠会金沢病院	800	800	

(つづき)

施設の分類	施設名	金沢文庫 駅からの 距離(m)	金沢八景 駅からの 距離(m)	施設数	
商業施設	(39) 京急サニーマート	700	700	5	
	(40) アピタ金沢文庫店	300	1,100		
	(41) 紳士服アオキ金沢文庫店	600	1,500		
	(42) ダイエー金沢八景店	1,100	400		
	(43) サニーマートユニオンセンター	600	900		
その他	郵便局	(44) 金沢文庫駅前郵便局	200	1,300	6
		(45) 横浜金沢文庫郵便局	300	1,200	
		(46) 横浜金沢郵便局	700	800	
		(47) 横浜釜利谷郵便局	1,000	1,500	
		(48) 横浜金沢八景郵便局	1,200	600	
		(49) 横浜六浦川郵便局	1,900	600	
	銀行・信用金庫	(50) 横浜銀行 金沢支店	500	1,000	10
		(51) 横浜銀行 金沢文庫支店	1,000	1,300	
		(52) 三井住友銀行金沢文庫支店	100	1,400	
		(53) 三菱東京UFJ銀行 金沢文庫駅前支店	200	1,300	
		(54) 三菱東京UFJ銀行 金沢文庫支店	200	1,300	
		(55) リソナ銀行金沢文庫出張所	800	600	
		(56) みずほ銀行金沢文庫支店	100	1,300	
		(57) 三井住友銀行 金沢八景支店	1,400	100	
	農協	(58) 横浜信用金庫 金沢支店	500	1,000	2
		(59) 三浦藤沢信用金庫 金沢文庫支店	1,400	400	
	認可保育所	(60) JA金沢支店	900	1,700	15
		(61) JA金沢文庫支店	300	1,200	
		(62) 横浜市金沢さくら保育園	400	900	
		(63) 横浜市釜利谷保育園	500	1,000	
(64) 横浜市西柴保育園		1,000	2,200		
(65) しののめ保育園		600	1,100		
(66) にじいろ保育園サクセス金沢文庫		400	1,500		
(67) 谷津保育園		500	1,800		
(68) 金沢愛児園		1,000	1,000		
(69) 京急キッズランド金沢文庫保育園		200	1,300		
(70) にじいろ保育園釜利谷		300	1,300		
(71) 横浜市北六浦保育園		1,500	1,000		
(72) 横浜市金沢八景保育園 (公設民営)		1,700	600		
(73) ゆめ和柳町ほいくえん		1,900	600		
(74) わかくさ保育園	1,400	1,000			
(75) かのん保育園	1,300	800			
(76) 横浜市南六浦保育園	2,200	1,000			







## - 5 金沢文庫駅・金沢八景駅周辺の主な事業

### 1. 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業

金沢八景駅周辺は、都市計画マスタープラン金沢区プランにおいて、都市機能の集積や身近に海辺の環境が楽しめる地域と位置づけられている。

土地区画整理事業により、駅前広場や道路・下水道等の基盤整備を行い、安全で快適な都市環境の確保や交通結節点として交通ターミナル機能の充実を図る事業である。

#### 【事業の概要】

施行者	横浜市
施行地区面積	約 2.4ha
施行期間	昭和 61 年度～平成 28 年度
事業手法	沿道区画整理型街路事業
総事業費	約 91 億円

#### 事業のイメージ図



平成 24 年 3 月時点

## 2. 金沢シーサイドライン 延伸事業

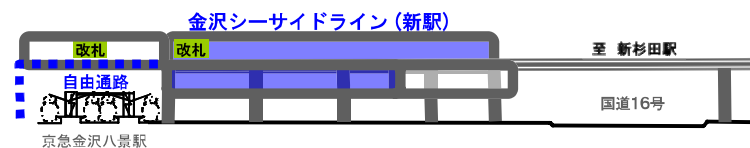
金沢シーサイドラインの金沢八景駅は、平成元年に現在の暫定駅で開業し、金沢八景駅までの区間が未整備となっている。

金沢八景駅東口地区土地区画整理事業の進捗に合わせて、未整備となっている区間を整備し、金沢八景駅まで延伸することで、京浜急行との乗換利便性等の向上により、交通ターミナル機能の充実を図る事業である。

### 事業のイメージ図



【金沢シーサイドライン新駅断面図】



事業のイメージ図は、平成 22 年度における、金沢シーサイドライン都市計画変更実施時の計画図です。

現在の、利用者の利便性確保に向け、京浜急行と乗換動線等について詳細な検討を行っており、改札口の位置等については今後変更となる場合があります。

### 3. 金沢区総合庁舎再整備事業

金沢区総合庁舎は、建築されてから約40年が経過し老朽化が問題となっている。

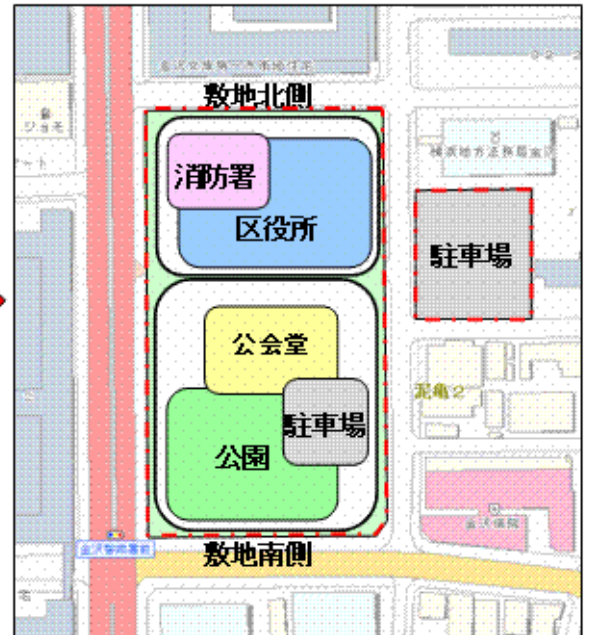
現在の敷地と隣接する泥亀公園を活用して建て替えを行い、災害発生時に区の災害対策本部としての機能の強化を図る事業である。

#### 事業のイメージ図

【現況の施設配置】



【施設配置計画イメージ ※】



#### 事業スケジュール

平成27年度 区庁舎、消防署完成（予定）

平成30年度 公会堂、駐車場、泥亀公園整備完成（予定）

事業のイメージ図および事業スケジュールは平成24年4月時点です。今後、変更になる場合があります。